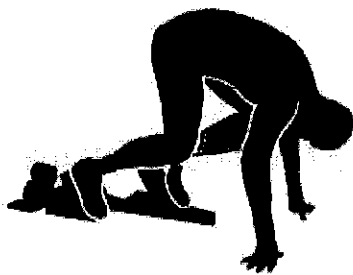


あと何日？

この時期、例年であれば「あと何日？」の枕詞は「夏休みまで」となるのですが、今年は「オリンピックまで」を連想する人も多いのでは。コロナ禍が終息してはいませんが、今のところ実施の予定。開会式は7月23日(金)なので、あと23日となりました。で、終業式は20日(火)なので、残すところあと20日。登校するのはあと14日間です。今日、期末テストも終わりましたので、生徒は夏休みモードに突入していくことでしょう。当然、生徒の気の緩みが出てきます。同時に気になるのが先生方の多忙さです。残りあと14日間は授業を行います。暑さも加わってついウトウト・・・各教室のエアコンの涼しさが快適で、黒板の文字や記憶がスーッと消える・・・という生徒も少なくありません。まずはこの14日間、しっかり授業に集中してほしいと思います。また、先生方は今日、期末テストが終わりましたので、これから成績を出し、通知表を作成しなければなりません。また、嬉しいことに今年は県大会に出場する生徒が多数。余計に練習に力が入り、生徒だけでなく先生方も体力的にもきつくなります。そこで、先生方の多忙感を少しでも解消し、授業や生徒理解に集中してもらうために、今年度も1学期の通知表には所見を記載せず、夏休みに入ってすぐの家庭訪問・三者面談において、口頭で所見(頑張ったこと、今後、努力を要することなど)をお伝えしたいと思います。ご理解とご協力をお願いいたします。(家庭訪問においても、できれば生徒も同席させてください。ゆっくりじっくり2学期の対策を!!)



快進撃



先週の木曜日、市中体連陸上競技が開催されました。今年もコロナ禍の影響で、原則、陸上部員のみ参加(リレー種目のみ、他の部から補充しての参加が可)となりました。このため、南島原市の出場校は本校、口之津中、南有馬中、西有家中、深江中の5校でしたが、やはりどの学校の生徒もよく練習しており、白熱した競技が行われました。その激戦を制して、1位7種目、2位も7種目、3位が1種目と好成績を収めました。また、入賞を逃した生徒も自己ベストを記録するなど満足のいく結果を残せたようでした。

この大会の前、生徒激励式で「昨年から“克己”という言葉、階段の掲示板に掲示しています。この言葉の意味は文字の通り、“己に克つ”です。まずは自己ベスト更新を目指し頑張ってきてください。そして、できれば県大会出場のカップを手にしてください。」と話をしていました。この激励の言葉通り、いやそれ以上の成果を残す大会となりました。

県大会は、7月25日(日)から開催されます。今回エントリーするのは、女子ソフトテニス、卓球、空手、陸上競技で総勢29名(全生徒の約25%)となります。各競技で快進撃をして、ぜひ加津佐中の名を県内に轟かせてほしいと思います。活躍を期待しています。